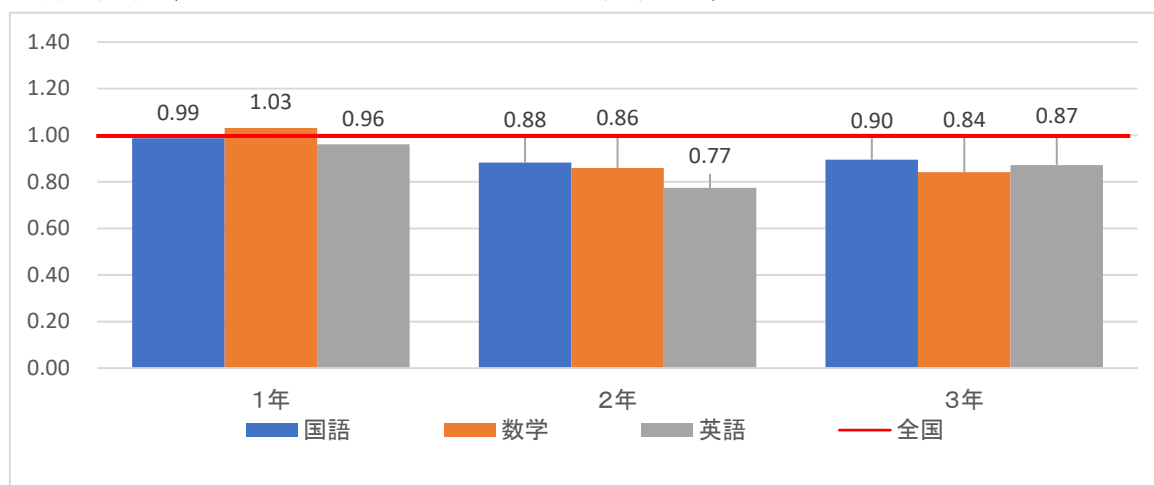


令和6年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 第七中学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※中学1・2年生は寝屋川市学習到達度調査

中学3年生は全国学力・学習状況調査（英語のみ寝屋川市学習到達度調査の結果）

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習 到達度調査	国語	「読むこと」領域に大きく課題が見られた。引き続き、文章を読むことに慣れるとともに、読み取りの方法を身につけさせ、読解力を高めていく。
	数学	1年生は全ての領域で市平均を上回っている。2年生は出題された全ての領域で市平均を下回った。練習量を増やすとともに、正解にたどり着くまでの過程を重視する。
	英語	学年が上がるにつれて「書くこと」「読むこと」領域が苦手な生徒が増えている。比較的得意な「聞くこと」領域と関連付けた学習方法を取り入れ、4技能をバランスよく育んでいく。
全国学力・ 学習状況調査	国語	「書くこと」「読むこと」領域に課題があり、特に、記述式問題での正答率が低い。文章を正確に読み、目的に応じた内容の文章を書く学習場面の重点化を図っていく。
	数学	「関数」「データの活用」領域や、記述式問題において全国平均を下回った。正解に至る過程を重視し、確実に正解できる問題を増やしていく。
	質問紙	朝食の摂取率が低い、就寝時刻が安定していないなど、家庭生活の不安定性が見られる。スマホの使用時間が長い、使い方について十分な取り決めがないことも顕著に表れている。学校生活の充実と家庭での過ごし方を結びつけながら指導したい。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

昨年、校区小中学校の全教職員で話し合い、本校区の学力の課題は家庭学習の定着にあると結論付けた。これを受け、今年度は小中学校で家庭学習ノートを取り入れ、家庭での学習習慣と個に応じた学習に取り組んでいる。

【 学 校 】

家庭学習を重視するとともに、教員の授業力向上にも重点的に取り組んでいる。各教科で授業の流れを整理し、統一した授業方法をもとにわかりやすい授業の充実を進めていく。